

## 認定重症心身障害看護師からの声



H28 認定 津本愛    H26 認定 横井圭子    H30 認定 堀江邦子    H29 認定 山本泰子

こんにちは！愛知県医療療育総合センター中央病院で働く協会認定重症心身障害看護師です。私たち4人は、研修で得た学びが、これまで実践してきた看護や療育の経験で得た知識の裏付けとなり、重症心身障害看護師の役割を担っていく上で強みとなりました。

重症心身障害児者施設のこぼと棟に在籍し利用者の人生に寄り添う看護に努めています。

主な活動内容としては、重心看護の魅力の伝承と精神的支援を目的に、こぼと棟の新人看護師を対象に年3回ほどの座談会の開催や、院内外での「意思決定支援」や「重症児者の看護」などの講義を担当させて頂いています。また自施設の看護力の向上を目指し、重心看護の知識と技術を伝え共に学んでいく環境づくりに励んでいます。その中でも、重点的に取り組んでいることは、利用者ひとり一人がその人らしく生命を全うできるよう、重心のアドバンス・ケア・プランニング、意思決定支援などの学びを日々深め、伝達していく体制づくりに力を注いでいます。

そして今年、愛知県内の6施設に在籍する協会認定重症心身障害看護師との交流会を行いました。私たちの呼びかけに快く応じて下さり、有意義な時間を過ごすことができました。互いの施設での役割や活動などについて、楽しい雰囲気たくさんお話しすることができました。重心看護の充実、向上を目指す仲間と出会えたのは、この日本重症心身障害福祉協会の研修という貴重な機会をいただけたからだと改めて感じています。

今後も利用者の生活の充実と寄り添う看護に努め、またそれに携わる人材育成を担っていきたいと思います。また、愛知県内で繋がることのできた施設の協会認定重症心身障害看護師と共に学び合い、高め合える機会を継続していきたいと思っています。

愛知県医療療育総合センター中央病院 こぼと棟